

けんせつ小町活動紹介

けんせつ小町サミット2024 けんせつ小町フォーラム

二〇二四年四月に一〇年目を迎えるけんせつ小町活動。今号では今年に入って開催した二件のイベントについて報告する。

けんせつ小町サミット 二〇二四

一月三十一日、全国のけんせつ小町工事チームが現在展開している活動内容を紹介する「けんせつ小町サミット二〇二四」をZOOMウェビナー形式で開催し、約五〇〇名が参加した。

はじめに、けんせつ小町委員会の細川珠生部会長（三井住友建設(株)取締役）による基調講演が行われた。テーマは「半歩先」から始まる夢の実現へ新しい建設業へ、ちやうく、ちやくと」。二〇一五年に発足したけんせつ小町委員会の活動が今年四月には一〇年目に入ること



リモートでの開催の様子。

もあり、改めてその活動を振り返った。更に、この一〇年間の建設業における「ジェンダー」を取り巻く環境の変化についても言及。けんせつ小町の活動も、「女性の働く環境整備」から、「性別に捉われないオールジェンダーの視点での活動」へと変化してきたと述べた。講演の最後には、アメリカ史上二人目の女性最高裁判事であり、ジェンダー平等

や多様性の実現のために尽力したルース・バイダー・ギンズバーグ氏の「本当の変化、永遠に残る変化は一步一步実現へと近づくもの」という言葉を紹介し、「半歩ずつでもいい。新しい建設業へと歩みを進めるけんせつ小町活動に、これからも期待していきたい」と語った。

一、東洋どぼジョブWG (東洋建設株式会社)

基調講演に続き、多様な働き方をテーマに推薦されたけんせつ小町チーム三組による活動紹介が行われた。

東洋建設の土木・機械職の女性で構成される「東洋どぼジョブWG」は、技術職の女性の働く環境改善を目的とした活動を展開している。その具体例として、同社が保有する作業船での取組みが紹介され

た。海上工事特有の作業船は簡単に設備を増設することができず、陸上の作業所に比べて環境改善が難しいという特徴がある。特にトイレ問題は深刻だった。そこで、どぼジョブWGでは、女性が乗船する際の備品の設置・運用マニュアルを作成。事前に準備をお願いすることで、女性が安心して働くことのできる環境を整えると同時に、性別にかかわらず無理なく快適に過ごすことができるよう工夫しているという。

発表者の澁谷さんは、「制度や設備だけで快適な職場環境になるわけではない。男女ともに気持ちよく働くためには、女性を特別扱いするのではなく、適切なコミュニケーションを取りながら相互理解を深めていくことが欠かせないと考えている。今後も男女問わず働きやすく、働き続けたい職場をつくるために、活動を続けていきたい」と話した。

二、Takana和 Komachi (株式会社大林組)

JR高輪ゲートウェイ駅前で進む、品川開発プロジェクト(第一期)四街区で活動する工事チームで、今年一月末時点で四〇名が在籍する大所帯。チーム名の「Takana和Komachi」は、メンバーから集まった一〇の候補から投票で決定した。結成時には決起集会を開催して親睦を深めた。発表

三、六甲こまち (ライト工業株式会社)

「六甲こまち」は六甲山系グリーンベルト整備事業に携わる女性職員を中心としたチームで、現場を担当する施工技術部、技術検討を担当する技術部、現場の後方支援を担当する施工推進部に配属された一〇名で活動している。

活動の中心となっているのが現場パトロールだ。独自のチェック項目をもとに現場の様子を確認し、良い点や改善点を洗い出す。パトロールの結果は取りまとめて社内へ報告し、各部署に展開している。発表では専用モノレールでの移動の様子や、急斜面を上りながら隔々まで現場を確認する様子が紹介された。



六甲こまちの活動は動画でも紹介された。

発表者の菊地さんは「女性たちが感じたことを会社が吸い上げて、現場が形として残してくれることはとてもありがたい」と感謝を述べ、「現場に出るだけでなく、事務所でも、女性が力を発揮しながら現場をサポートしている。斜面防災の現場は女性の働く場が少ないという印象があるが、女性が活躍できる場面はたくさんある。これからも一つひとつ課題を解決しながら、活躍の場を広げていきたい」と想いを語った。

三組の発表後は、細川部会長をファシリテーターとしてパネルディスカッションが行われた。チームづくりのきっかけや工夫について、会社としてのバックアップ体制や産休育休といった制度について、そして現場で働くことのやりがいや想いなど、視聴者からの質問も交えながら、幅広い議論が交わされた。

細川部会長は、「女性が働きやすい環境づくりが更に進むことは、すべての人が働きやすい建設業へとつながっていく。今後オールジェ



配信スタジオのアイコン「パンダ」と3組のチームを交えて記念撮影。イベントの様子は左記の二次元コードからご覧ください。

